

第5回 子どもそば打ち体験事業（そばネットジャパン後援）実施概要

- 1 実施期間 令和5年12月21日（木）9時から12時
- 2 会場 幸手市立吉田小学校体育館及び体育館会議室
- 3 主催 久喜そば倶楽部
後援 そばネットジャパン
- 4 参加人員 児童16名
- 5 参加費 一人200円

幸手市立吉田小学校では十数年前から6年生の総合的な学習の時間の一環としてそばづくりが行われています。今年は6年生が4名のため5年生と合同での実施となりました。9月の種まき、11月の刈り取り、12月の脱穀、製粉、そば打ちと実施されており、栽培からそば打ちまで行うところは少ないと思います。以前は地域の方が行っていたが、令和元年（2019年）から久喜そば倶楽部が担当させていただくことになりました。

種まきは予定日が天候の関係で遅れたり、刈り取りは生育状況で変更したりと自然に合わせての活動は予定通りにはいきませんでした。

収穫後は、教室の廊下で乾燥させるために、子供たちが毎日廊下の窓の開閉などしてくれました。今年も脱穀、製粉を同日に行いそば打ちは予定通り12月21日に行いました。児童の中に1人そばアレルギーの子がいたため、うどん打ちコースも作り全員が体験しました。

そば打ちでは、本会から7名の指導者が参加し、1班3名のグループ打ちで5班が体育館、うどん打ちコースが1班体育館会議室で行いました。最初は緊張気味でしたが次第に慣れて、子供たちは楽しく打っていました。指導者にはなるべく手を出さないうように、太くても、短くても良いから子供たちにやらせてくださいと依頼しました。最後に自分の切ったそばを半分スタッフが茹でて試食し、残りは家族に持ち帰りました。皆美味しいと喜んでいました。

閉会に際し、そばネットジャパンから3級の認定書をいただき、一人一人に手渡しました。

